

《指定業者》

文房四宝 · 表裝 · 通信販売 · 貿易

株式会社 上海堂

【本店】〒806-0022 北九州市八幡西区藤田1-3-15
TEL(093) 621-0345 FAX(093) 641-8935

【支 店】ブックセンター クエスト 小倉店地下
TEL(093) 522-3907

九 額

(和美創) (每日展·日展·讀壳展 他)

〒818-0004 福岡県筑紫野市吉木1622-8

TEL 092-925-1393

FAX 092-925-1398

〒270-0156 千葉県流山市西平井844-2

書道専門店 書道用品・軸額表装・展覧会業務

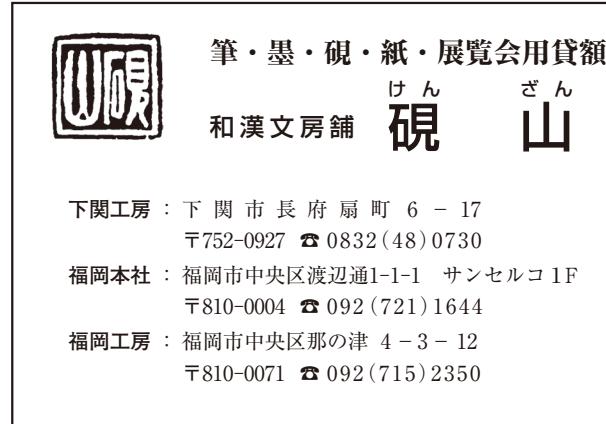
西和皆文堂

870-0924

大分県大分市牧1-1-17

Tel:(097)551-2245

Fax: (097)551-5316



《アトリエメニュー》

書画用筆，墨，硯，紙
色紙・短冊・料紙
御香・和文具・書籍
額・表装・貸額
展覧会の搬入出引受

『赤ちゃん筆』ご用命承ります

SINCE 1501・室町文龜元年創業



株式会社 平助筆 繁古堂

〒810-0003 福岡市中央区春吉3丁目3番9号4階
電話 092-761-5122 FAX 092-761-8367

MEMO

第50回記念 毎日女流書展

開 催 要 項



第50回記念 毎日女流書展

毎日女流書展は、わが国で最大規模と伝統を誇る毎日書道展の姉妹展として発足、今年は50回記念展を迎えます。

これまでに多くの女性書家が本展をステップとして毎日書道展や地域の展覧会など、第一線で活躍しています。また、本展では文部科学大臣賞、九州各県と島根、山口、沖縄県の各県知事賞をはじめ、出品者の励みとする賞を設け、書道の振興に努めてまいりました。

高校生以上の女性ならどなたでも出品できる本展は、日頃の練習の成果を出せる場でもあります。

今後も皆さまへお力添えができるように努力してまいります。皆さまの力作が寄せられることを期待いたします。

●会場

(展示会場)

福岡県立美術館

福岡市中央区天神5-2-1

(表彰式・祝賀会)

アークホテルロイヤル福岡天神

福岡市中央区天神3-13-20



1. 主 催

毎日新聞社・西部毎日書道会

2. 後 援

島根・山口・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分
宮崎・鹿児島・沖縄各県
山口・福岡・熊本・大分・宮崎 各県教育委員会
福岡市、北九州市、福岡市教育委員会
(公財)福岡市文化芸術振興財団、RKB毎日放送

3. 会 期

2026年6月23日(火)～6月28日(日)

4. 会 場

福岡県立美術館

〒810-0001 福岡市中央区天神5丁目2-1

電話 092(715)3551番

5. 部 門

漢字部(臨書作品も可)かな部(臨書作品も可)
近代詩文書部・大字書部(文字数が1字か2字)・
篆刻部・刻字部・前衛書部

6. 出品点数

委嘱作家以上は1人1点。公募作品のみ1部門
1点で複数部門の出品も可。未発表作品に限る。

7. 応募資格

高校生以上の女性

8. 出品締切

2026年3月31日(火)必着

9. 出品票の色

- ・藤色用紙(歴代文部科学大臣賞受賞者)
- ・緑色用紙=運営委員
- ・水色用紙=参与会員
- ・桃色用紙=会員
- ・黄色用紙=委嘱
- ・白色用紙=一般公募・U23公募

10. 表装(額)仕上がり寸法

○ Y寸法=歴代文部科学大臣賞受賞者は
全紙 $\frac{1}{2}$ (縦・横自由)

○ 委嘱作家以上は毎日展公募サイズ(ⒶⒷⒸ)

A寸法=61cm(2尺)×182cm(6尺)

B寸法=73cm(2尺4寸)×152cm(5尺)

C寸法=91cm(3尺)×121cm(4尺)

○ 公募出品者は次の寸法(ⒹⒺⒻ)

D寸法=全紙 $\frac{1}{2}$ 70cm(2尺4寸)×70cm
(2尺4寸)以内

E寸法=半切 35cm(1尺2寸)×136cm
(4尺8寸)以内

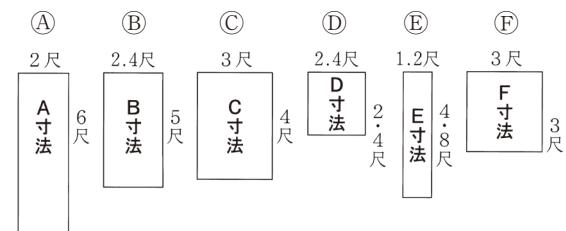
F寸法=90cm(3尺)×90cm(3尺)以内
(AからFまで縦横自由)

※ 篆刻は39cm(1尺3寸)×30cm(1尺)

印材は出品を必要としない。

※ 刻字は155cm(5尺1寸)×61cm(2尺)以内
縦横自由。額装しない。

●仕上がり寸法の形式例(Ⓐ～Ⓕ縦横自由)



11. 表 装

① 委嘱作家以上は、末尾掲載の
指定表具店で表装して出品。

② 公募・U23公募の作品は、未
表装(裏うちしないまま)で
出品とし、入賞作品以上を指
定表具店で額装、枠装にする。
費用は自己負担。ただし、か



な小作品の2枚以上にわたる場合は、表装原寸大にはりつけて出品のこと。

③ 公募・U23公募出品者は、作品の左下に必ず出品票を貼付すること。(図示の通り)

12. ○ 賛助会費

- 運営委員 30,500円
- 参与会員 25,500円
- 会員 25,500円
- 委嘱 15,500円

※ 出品の有無にかかわらず作品締切日までに納入のこと。

※ 納入なき場合はその資格を失う場合がある。

○ 出品料

- 公募 7,200円
- U23公募 3,500円

高校生以上満23歳以下2026年3月31日現在

U23公募者は学生証か生年月日を証明する資料(コピー可)を出品票に添付して下さい。

- 会員・出品者全員に図録を贈呈。

13. 送付方法

○ 委嘱作家以上の作品は、審査、写真撮影のため作品締切日までに、指定表具店に送ること。

申込票、受領書用紙は、作品締切日までに下記記載の女流書展事務局へ送ること。

○ 公募出品者は、作品、申込票、受領書用紙を作品締切日までに下記女流書展事務局へ。

○ 賛助会費・出品料は郵便振替用紙をご利用下さい。

● 送り先(事務局)

〒802-8651 北九州市小倉北区紺屋町13-1
毎日新聞西部本社事業部 女流書展事務局
電話 093(511)1119

14. 審査

☆特別審査員 鍋島稻子氏
(書道博物館館長)

2026年4月19日(日)

北九州市小倉北区紺屋町13-1 毎日西部会館5階

15. 表彰

● 文部科学大臣賞

対象 = 全作品。賞状、副賞。

● 県知事賞

対象 = 全作品。賞状、副賞。

(島根・山口・九州・沖縄各県知事賞)

● 福岡県議会議長賞

対象 = 全作品。賞状、副賞。

● 審査員奨励賞

対象 = 全作品。賞状、副賞。

● 会員推薦賞

対象 = 委嘱作家。賞状、副賞。

● 西部毎日書道会賞

対象 = 全作品。賞状、副賞。

● 毎日賞・記念賞・秀作賞・佳作賞

対象 = 公募作品。賞状、副賞。

● 入選

対象 = 公募作品。入選証。

16. 発表

入賞の発表は、2026年5月下旬

毎日新聞紙上。(予定)

17. 展示作品

委嘱作家以上、公募の入賞作品を展示予定。

18. 表彰式・祝賀会

2026年6月27日(土)(正午より)

アークホテルロイヤル福岡天神

福岡市中央区天神3-13-20
092-724-2222

MEMO

● 第50回記念展 実行委員長 竹之内幽水

● 第50回記念展 常任委員

山本 飛雲	☆井之上南岳	☆吉田 成美	○矢田 照濤
岡 桑玄	近藤 幸成	☆原 雲涯	○櫻井 松阜
☆竹之内幽水	小畠 秋聲	○坂元 紫香	

(敬称略、☆印は議長賞以上の当番大賞選考委員、
○印は当番審査員)

● 第50回記念展 運営委員

秋永 春霞	安部 華慧	○荒金 節子	荒木 晴美
池田 知穂	池田 白梨	石橋 芝水	井上喜美代
井之上真處	○井上 玲秀	伊良子喜代	入江 陽昇
上津原踏月	上原 城花	江島 稲香	大竹 美喜
○大坪 桂子	岡 由香里	小田 厚美	落合 鶴希
音在 閑珠	金重 紅園	川上 和子	川久保由香里
簡 恵美	岸本 泰子	久保 象雲	熊本千恵子
古賀 訟子	坂井 幸子	阪井 浩子	佐々木良子
佐野 昌苑	志岐 陽華	末森 水苑	○園田 蒼雨
高山 扇月	竹井 光江	田尻 白華	立石 佳園
田中 礼子	溜 鶩舟	茶圓 光暉	徳永 仁美
徳山 茜霞	○戸津川政世	中尾 弘子	中島 桂芳
永谷 瑞春	中山 松扇	菜畠 佳子	西村 桃霞
秦 鶴芳	原田 久子	○兵頭 白慧	福地 廣美
○藤井 美颯	藤永 溪泉	藤元 山翠	二木 彩虹
松原 華月	松本 紫羊	馬見塚 淳	身深 俊子
宮崎 明美	百枝 春葉	矢田 小扇	山田 孤藍
山田 千陽	山本 春溪		

(○印は当番審査員)

● 第50回記念展 参与委員

青木 霽光	五十嵐百合	池田美智子	池本 尚子
石橋 華祥	伊藤 真泉	井上 紫虹	今田 鈴子
今永 恵子	今村真佐子	今村 藍花	岩本 悅子
氏原 芙箕	内山 雲岫	永徳 秀華	江頭 玉水
大賀 美鈴	大谷 春陽	大谷 千里	大前 柏葉
奥 千鶴	於保 草庵	駕屋 溪泉	梶原 百合
勝木 美溪	北原 真理	草場 丘遙	楠森 沙登
黒田 玉舟	小路 清穂	小森 詩子	小柳 玲華
才木 桂華	堺 峰雪	榎原 典子	佐野 光月
島田 真弓	下山 香琴	首藤 毯子	水津あや子
須賀 紅月	高本 蘇昭	武田 香風	武富 南子
辰本 都	田中 玉水	田中比奈子	田野島孝江
藤 秀月	富崎 翠玉	永井 光子	中島 富子
中園 翠玉	中田 貞代	中谷 桂水	中谷 真澄
長野 雅邑	中野 文子	中村 美翠	中山 瑞園
西田 凤城	西元 静華	納富 淳子	長谷川美歩

原口 錦泉	東 柳泉	秀嶋 佳子	平岡 成子
廣光登代美	堀下 美鈴	増田 圭沙	松永 美紹
松山 悅子	三串 凤仙	宮田 桃華	宮本 隆子
向井 紫雲	森須 陸	柳井 映潤	山口 桃園
山崎扶美枝	山本 秋琴	横田 雅丘	吉河 逸風
吉次 雪子	由見 麗華		

● 第50回記念会展員

秋好満寿美	安達 幽處	荒金 昌	石田 千弓
板橋 茜溪	伊藤 梅苑	伊良子真紀	岩井 翠雲
上園 凰月	江口 翠葉	榎木ゆかり	大久保祥子
大澤 螢舟	大塚 奈央	岡田 恵子	岡本 貞華
小野あゆみ	小野 清舟	柿原 清美	片山 瑠美
金子 摩哉	兼富 彩華	上西 玉扇	狩谷 申
久保 博恵	小村 佳将	権藤 陽子	斎藤まさみ
佐田 馨春	末次 眩希	圖師 杏子	鈴木 淑乃
園田 輝美	竹内 奏花	竹本 松華	田代 保江
田原 綾泉	土谷真由美	鶴丸 石火	手錢 秀萌
土井 汀扇	徳 朱鳥	戸津川貴子	富松 玉圭
中島 和園	成松 真理	西川 草園	西依 桂扇
野上 玲山	野元 裕子	長谷川崇麗	服部 典子
原口 孝花	平川 好美	廣瀬 玉峰	富宿伊公代
藤木 香蘭	藤塚 真弓	古村 青霞	細田 小楓
松崎 雅子	道下佐和子	宮崎眞智子	村石 節子
村上 嘉子	森岡 由紀	森山明日華	八木 南川
安井 博子	安仲 夕蟬	山鹿 松泉	山中 淑真
山根鼓乃美	大當 伸子	大野 希祥	木下 晴子
重松 周華	耜田ひとみ	田中 馨風	辻田 和紅
藤本 明	安野 由志	△廬原 美鈴	△大野 詩
△坂田 晴巳	△下田由美子	△城 幸代	△高柳 香峰
△戸坂 松園	△十時 裕子		

(○印は当番審査員、△印は審査委員)

・審査委員は本年度の審査補助としてご出席下さい。

(敬称略)

● その他

- ・出品作品はつとめて保護するが、不可抗力によって生じた事故には、その責を負わない。
- ・要項等の請求、照会等は、返信用の110円切手を同封の上、女流書展事務局へ。※毎日女流書展 HP からダウンロード可。

毎日新聞社

〒802-8651 / 北九州市小倉北区紺屋町13-1

毎日新聞社西部本社事業部内
「毎日女流書展事務局」

・TEL (093) 511-1119 FAX (093) 522-1382

・HP (maisyo-w.com/jyoryu/index.html)

「毎日女流書展」で検索

・事務局メールアドレス (seibu-shodo@mainichi.co.jp)



毎日女流書展 HP